

引き続き陣頭に立って経営の再建を図り、
持続的に成長する企業として、必ずや復活を成し遂げます。

旧年中は格別のご厚情を賜り
誠にありがとうございました。

新春を寿ぎ、オーナー様、ご
家族の皆様のご健康とご多幸を
お祈り申し上げます。

弊社における施工不備問題及
び業績不振により、事業パート
ナーである皆様にご心配とご迷
惑をお掛けしておりますことを
深くお詫び申し上げます。

また、一部のオーナー様にご
案内差し上げております借上賃
料の適正化につきまして、賃料
変更にご理解とご協力をいただ
きましたオーナー様には、改め
まして、心より感謝申し上げます。

事業環境は予断を許さない状
況ですが、皆様からのご期待に
報い、一刻も早くご安心いただ
けるよう、経営の再建を果たす
ことを使命とし、引き続き陣頭
に立って、持続的に成長する企
業として、必ずや復活を成し遂

げます。

これまで、中核事業である賃
貸事業に経営資源を投入すると
ともに、抜本的構造改革の継続、
入居率向上施策の推進、妥協な
きコストカットを実行し、20
22年3月期第2四半期の決算
では営業利益、純利益ともに黒
字転換を果たしました。

通期でも、営業利益の黒字化
を見込んでおり、施工不備問題
につきましても短期の計画達成
を着実に積み重ねてまいりま
す。

また、2023年3月期も、
各施策の継続により、純利益は
154億円の黒字、自己資本＋
新株予約権は2億円、純資産は
129億円と債務超過を解消さ
せます。

入居率につきましては、賃貸
事業に人材を集中的に再配置
し、既存の法人顧客に対する
トップ営業、エリア戦略、仲介
業者への営業強化を行ってきた

ことで復調の兆しが見えており
ます。

トップ営業では、社宅戦略の
ブレーンとしての地位を確立す
るべく、自ら法人企業様のご意
見・ご要望を直接伺っております。
そこで当社のビジネスモデ
ルが改めて評価されているこ
と、そして、多くの企業様に必
要とされているということを強
く実感いたしました。

社内に向けては、現場社員
との対話型集会「Town
Meeting」を通じて、
前線で奮闘する社員を激励
し、経営再建に向けたビジョ
ンを伝えるとともに熱量の相互
交流を図っております。

当社の存在意義（パーパス）
社会的使命は、単独世帯をター
ゲットとした57万戸の賃貸住宅
の管理・運営により、社会全体
で約2000万ある単独世帯に
安心・安全な暮らしの基盤とな
る住まいを提供することです。

このビジネスモデルは、2万8
000名のオーナー様とのパー
トナーシップなくしては創り上
げることができないと考えてお
ります。

まずは、営業利益の黒字化を
達成し、債務超過を解消するべ
く、全役職員が一丸となって課
題に取り組んでまいります。

皆様におかれましては、引き
続き、ご理解とご協力を賜りま
すようお願い申し上げます。



株式会社レオパレス21
代表取締役社長 宮尾 文也